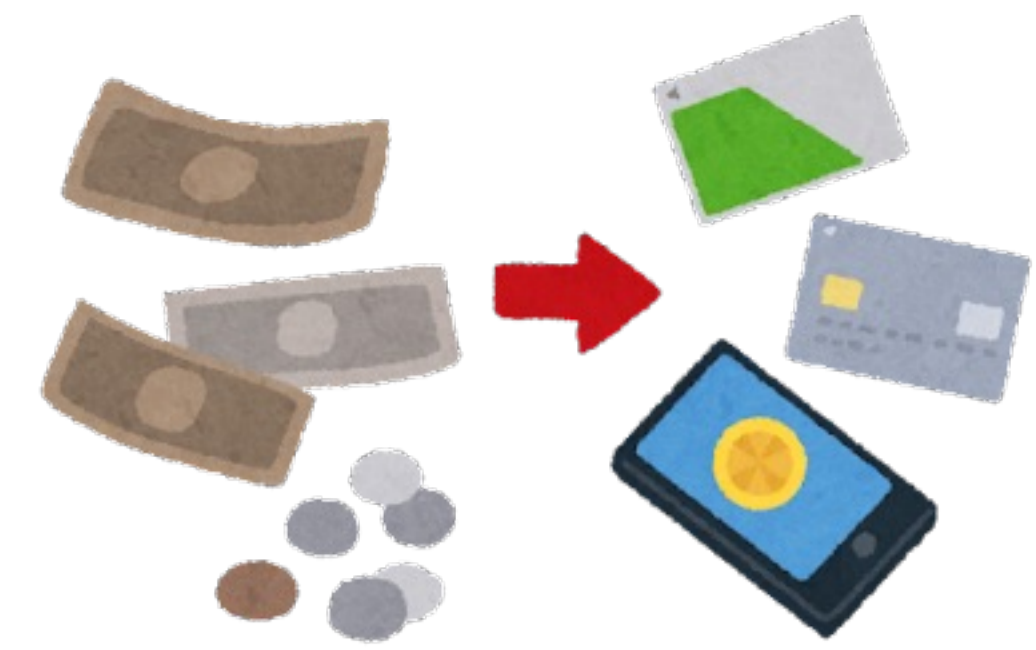


韓国から現金が消える！？ ～日韓のキャッシュレス比較～



ゼミ名：中川ゼミ
チーム名：中pay涼司

・研究概要

- 目的：キャッシュレス普及状況に大きな差がある日本と韓国を比較することで日本におけるキャッシュレス促進策を考察する
- 背景：韓国現地で感じたキャッシュレス化に対して、日本では現金決済のみの場面が多くある
- 日本政府がキャッシュレス化を推進する理由：現金決済に係るインフラコストの削減や人手不足などの課題を解決&デジタル化や多様な消費スタイルを生み出す
- EX)脱税防止、消費の活性化、時間の削減、キャッシュャーの設備費用

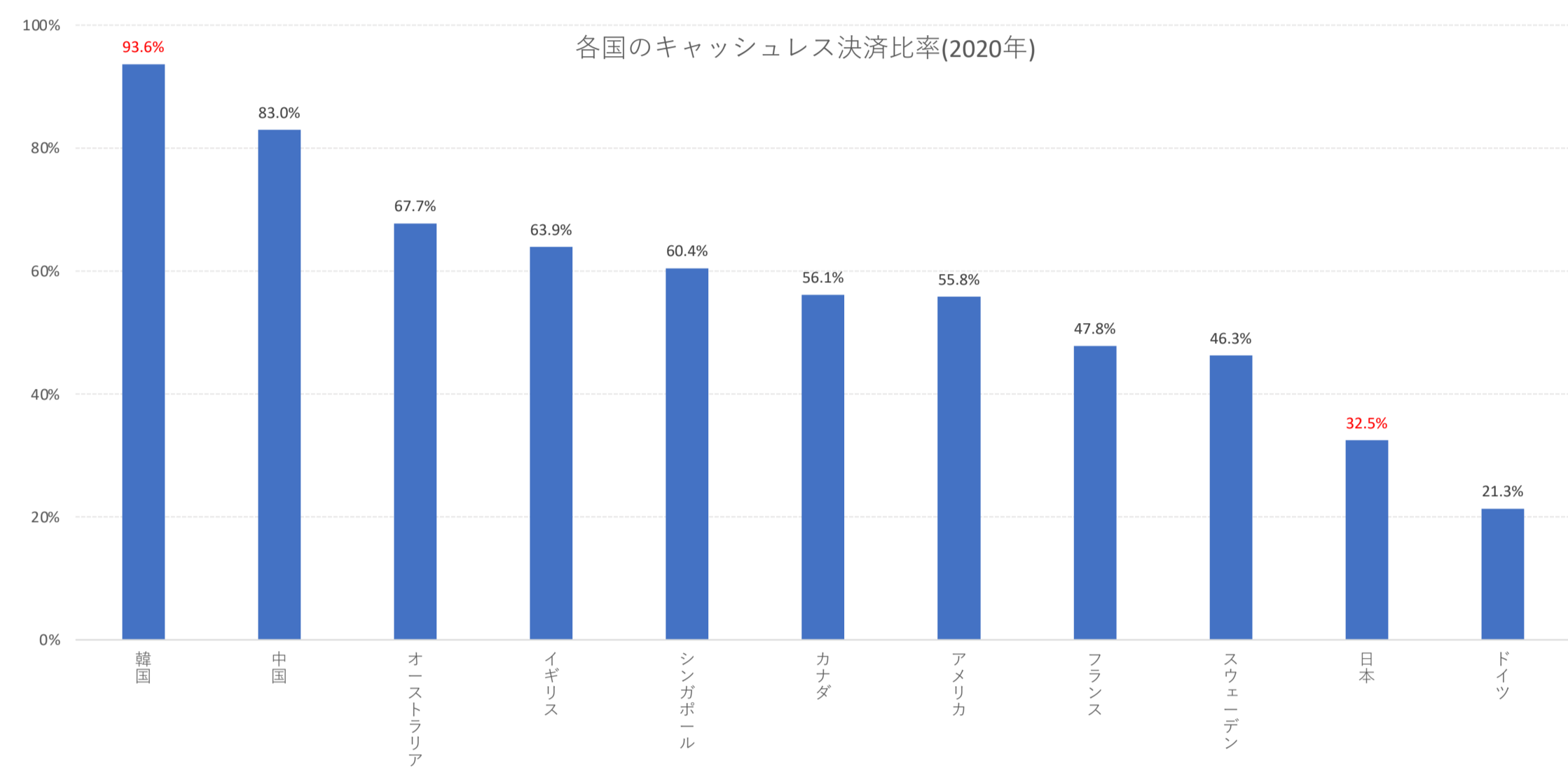
・調査の方法



韓国では、建国大学の学生にキャッシュレスに関するアンケートを実施し、市場でのキャッシュレス決済対応店舗の聞き取り調査を行った。市場での聞き取り調査は、屋台ではキャッシュレスを使える店舗がどのくらいあるのかを調査するために行った。日本でも、韓国と比較するため建国大学で行ったアンケートと類似したキャッシュレスに関するアンケートを実施した。

・韓国

・キャッシュレス普及状況



・韓国政府が主導した取り組み

目的

年間クレジットカード利用額の20%の所得控除

クレジットカード利用で税金が少なくなる

QRコード決済「ゼロペイ」の普及

小売店やコンビニ、スーパー、アミューズメントパークなどほとんどの店舗でクレジット決済が導入された

年商240万以上の店舗でのクレジットカード取扱義務

公共利便性の向上

コインレス・キャンペーン

中小企業のクレジット手数料負担を軽減

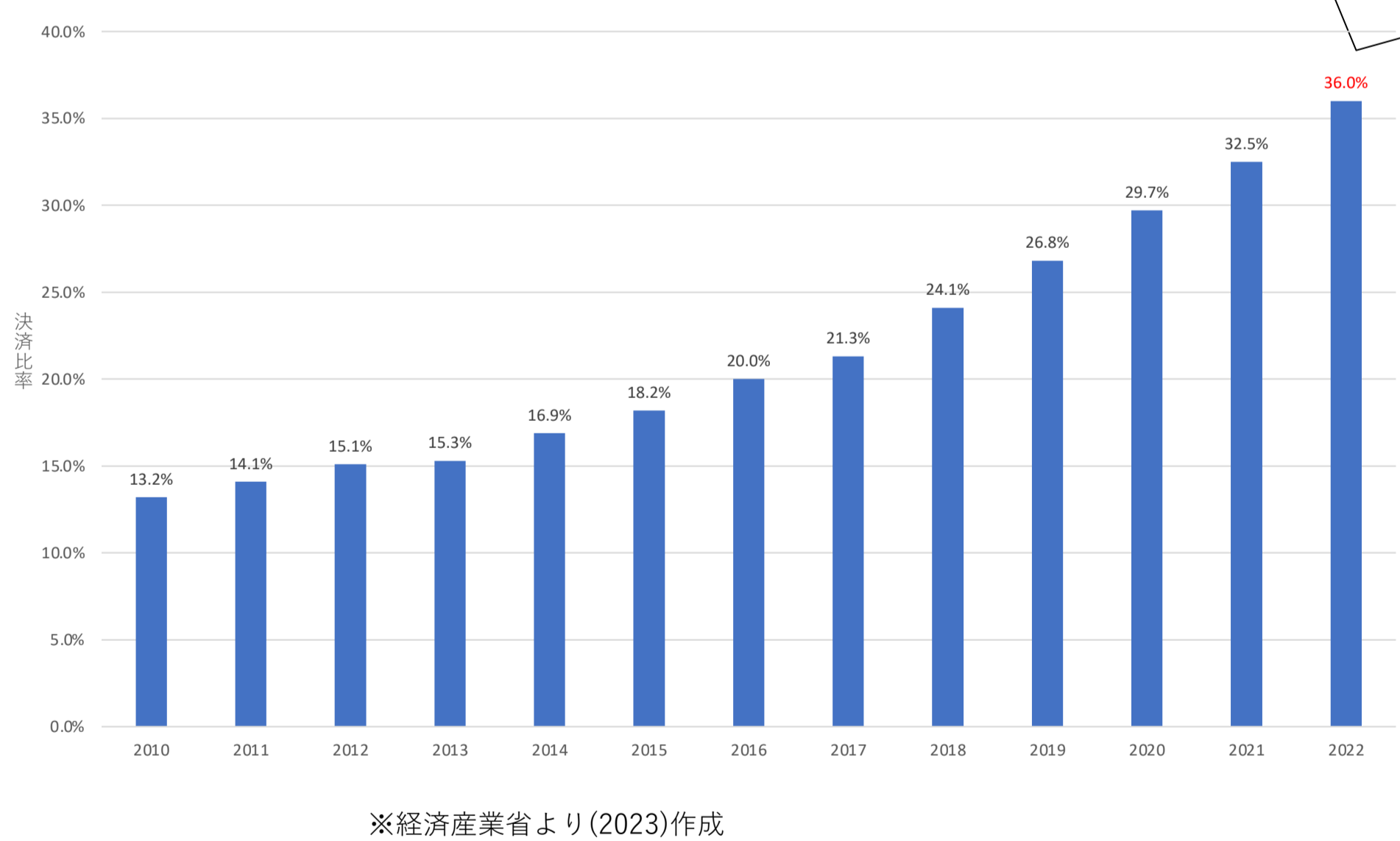
結果

- ・1999年から2002年にかけて、クレジットカード発行枚数は2.7倍、クレジットカード利用金額は6.9倍に急拡大
- ・2019年4月1日、ソウルのゼロペイ加盟店は10万店舗を突破

・日本

・キャッシュレス普及状況

36.0%!



→年々上昇はしているが、いまだに他国と比べると低い水準にある

・インスタグラムを通してのアンケート

- ・121人中約43%の人が現状の支払い方法に不満があると回答。
- ラーメン屋などの飲食店では未だ現金のみ利用可能な店舗が多い。



・日本にキャッシュレスが広まらない理由

(1) 根本的な要因

- ・現金インフラ設備の充実
- ・ATMの設置台数

(2) 消費者側の要因

- ・キャッシュレス決済方法の乱立化
- ・お金を使った感覚がない
- ・セキュリティ

(3) 店舗側の要因

- ・キャッシュレス決済方法の乱立化
- ・加盟店の決済手数料が高い



決済方法によって異なる手数料

決済方法	VISA	JCB	MasterCard	Amex	その他
対面決済	3.25%	3.25%	3.25%	3.75%	
非対面決済	eコマースAPI Square オンラインビジネス Square オンラインアカウント Square サブスクリプション 3.6%				
	カード情報の入力 保存済みカード情報の入力 3.75%				

・比較まとめ

韓国

- ・高校入学時点(15歳)で、自分名義で作ることができるクレジットカードがある
- ・建国大学でのアンケートでは現金を全く持ち合わせていない学生が多数

日本

- ・民法では満18歳以上で申し込み可能
- ・キャッシュレスを「使う」「比較的使う」と回答した78人のうち、普段財布に入れている金額が0~999円と答えた人は7.7%

・韓国はどのようにして日本のキャッシュレス問題を解決してきたか

- ・クレジットカード導入のコスト問題
- ・セキュリティ
- ・決済方法の乱立化

・参考文献

- ・EnterprizeZine「韓国版マイナンバーがいち早く直面した個人情報保護の課題」(2023/06/23) <https://enterprizezine.jp/article/detail/17881>
- ・経済産業省「2022年のキャッシュレス決済比率を算出しました」(2023/04/06) <https://www.meti.go.jp/press/2023/04/20230406002/20230406002.pdf>
- ・PRTIMES「国内キャッシュレスカオスマップ」(2022/02/28) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000055.000003611.html>
- 井上優・奥野・中尾(2019)『第9章 韓国の動き』『財務総合政策研究所「デジタル時代のイノベーションに関する研究会」報告書』<https://www.meti.go.jp/press/2019/09/20190909001/20190909001.pdf>
- 経済産業省 商務・サービスグループ キャッシュレス推進室(2022)『キャッシュレス更なる普及促進に向けた方向性』<https://www.soumu.go.jp/press/2022/04/20220406002/20220406002.pdf>
- 経済産業省 商務・サービスグループ キャッシュレス推進室(2022)『キャッシュレス更なる普及促進に向けた方向性』<https://www.soumu.go.jp/press/2022/04/20220406002/20220406002.pdf>
- 経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課(2018)『キャッシュレスビジョン』
- 谷口洋志・高橋(2020)『日本はキャッシュレス後進国か?』『経済学論叢』60巻 5.6号 395-416
- 大塚(2020)『キャッシュレス利用者の特性：サブスクリプションや経済圏の観点から』『福岡大学論叢』65巻 1号 113-149